

Kurashiki・Soja

倉敷・総社圏版

倉敷販売会社 TEL(086)422-6616
FAX(086)426-7082

岡山テルサ無償譲り受け 揺れる早島町

町民有志が撤回要求

早島町が来年1月に予定する県の宿泊研修施設・岡山テルサ(同町矢尾)の無償譲り受けで揺れている。町民有志でつくる「岡山テルサ受入反対早島を愛する会」(71人)が15日、4290人分の署名を添え、町と町議会に白紙撤回を求める要望書を提出。町側の対応次第は佐藤友彦町長のリコール(解職請求)運動に移行する構えを見せている。(水嶋佑香)

「議会での議決を行わず、町民への広報もないまま受け入れを決めてしまった」。愛する会の谷川正代表は同日、町役場でこう述べ、佐藤町長に要望書を手渡した。

要望書は、譲り受けに当たって、受け入れに伴う財政負担などを問題視。町が県と2月に結んだ無償譲渡の覚書の撤回を求めている。

収支予測を

岡山テルサは1998年、県と旧雇用促進事業団(現雇用・能力開発機構)が開設。2005年から県の単独所有となったが、行財政改革の一環で今年3月末で閉館し

「議会での議決を行わず、町民への広報もないまま受け入れを決めてしまった」。愛する会の谷川正代表は同日、町役場

「岡山テルサは3月末まで、指定管理者として岡山市の企業が運営してきたが、収益の柱となる宿泊施設の客室稼働率は39%(09年)

岡山テルサは3月末まで、指定管理者として岡山市の企業が運営してきたが、収益の柱となる宿泊施設の客室稼働率は39%(09年)を備えており、原一朗副町長は「多く政サービスを提供した度」。

3月末で閉館した岡山テルサ。敷地内には「休館中」の紙が貼られている



町長リコール構えも

を取るには60〜70%をキープする必要がある」と(倉敷市内のホテル)という。

岡山テルサの場合、宿泊などの利用料収入見込みと運営経費の差額を埋める指定管理料は年間2千万円(10年度)に上っている。

複数の町議によると、町は町議会全員協議会で、譲り受けから3年目には黒字に転じる見通しを示したという。県が無償譲渡前に手掛ける改修で、維持管理費が削減されることなどを根拠にしているが、谷川代表は「説得力が弱く、何の保証



佐藤町長に要望書を手渡す川代表(左から2人目)

「県は変更応じずもない」と切り捨てる

町民の反発を受け、は県に覚書の内容変更要望。町が3年間、試的に運営した後に正式渡す▽事業内容を変更した場合に雇用・能力発機構に対して生じる約金を町負担としないといった内容だが、県